

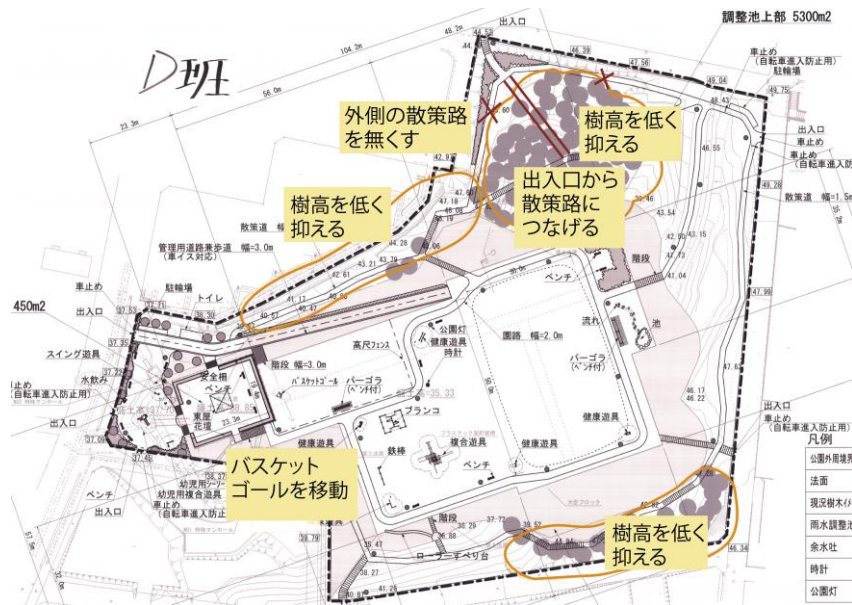


図6 検討結果 平面図（D班）

発表・意見交換のまとめ

各班による検討結果の発表につづいて、一つひとつの課題について参加者の間で意見交換を行い、ワークショップとしての意見を以下のとおりまとめました。

- ①「植栽の維持管理」については、間引きや高木の高さ調整など、防犯にも配慮した対策をとりながら、新たに組織する愛護会と市の協力のもとに維持管理してはどうか。
- ②「落ち葉対策」については、出来るだけ広場側に落ち葉が集まるように植栽し、落ち葉の集積所を設ける。
- ③「子どもの飛び出し」については、車止めで対応し、車止めは互い違いに配置し、子どもが飛び出しにくいものとする。
- ④「若者のたむろ対策」については、自販機を置かない、普段から大人の目が行き届くようにしてほしい。
- ⑤「土ぼこりが舞う」については、ゴムチップ系の舗装や芝生を植えてほしい。
- ⑥「蚊の発生（湧水・小川の整備）」については、出来るだけ水が流れるようにするとともに、ボウフラを食べるトンボなどの生き物が棲めるような環境にしたらよいのでは。
- ⑦「家の中が覗かれる」については、散策路の位置を内側に移動する。
- ⑧「防犯対策（防犯カメラの設置）」については、防犯カメラの設置を検討する。
- ⑨「防災対策・防災倉庫」については、かまどベンチなどを整備する。
- ⑩「その他」として、西側の駐輪場を大きくする。バスケットゴールを東側に移動する。管理車両の待避所をつくってほしい。

なお、北東側の出入口については、若者のたむろやごみ捨てなどの問題があるので、人家の近くには作らないでほしいという意見がある一方、出入口がすぐに車道だと子どもの飛び出しが心配との意見が出ましたが、それぞれの主張には尊重すべき点があるため、ワークショップ内での結論は保留とし、今後、実施設計の際に検討していくことにしました。

以上の意見は、ワークショップ案として出来るだけ尊重しながら設計整備を進めますが、予算や工事の都合上、多少の変更が行われる場合があるということについて説明されました。

ワークショップ案について

保留とした北東側の出入口以外の意見を反映した計画案について図7、図8に示します。

ワークショップ計画案 平面図

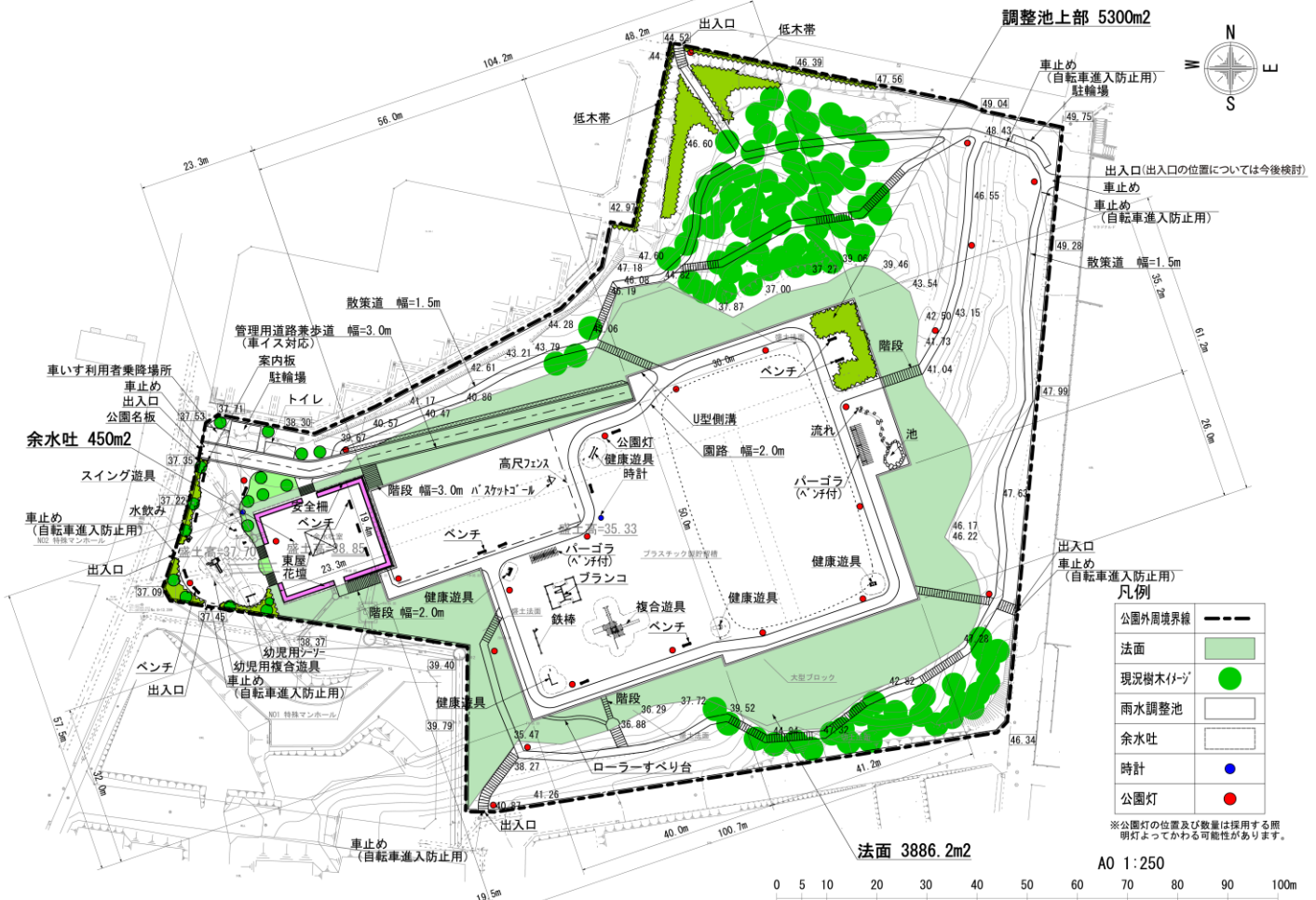


図7 ワークショップ計画案



図8 鳥瞰パース（東側上空から公園を望む）

今後のスケジュールについて

- ・平成 27 年度：実施設計（出入口検討含む）
 - ・平成 28 年 6 月 17 日まで（予定）：雨水調整池工事
 - ・雨水調整池工事終了～平成 30 年 3 月：公園工事
- ※予定は変更になることがあります。

おわりに

昨年 10 月から 4 回開催してきたワークショップは終了となりました。ワークショップにご参加いただいた皆さん、公園に関するご要望をあげていただいた皆さん、ご協力誠にありがとうございました。みんなに愛される宮ノ下公園となるよう整備していきたいと思ひます。

★ワークショップ及び、この新聞の内容について、ご意見・ご要望等ございましたら、郵送・FAX・Eメールにて下記までご連絡下さい。

連絡先 藤沢市 都市整備部 公園みどり課 宮ノ下公園ワークショップ担当

〒251-8601 藤沢市朝日町 1 番地の 1

TEL：0466-25-1111（内線 4314） FAX：0466-50-8421

Eメール：kouen@city.fujisawa.kanagawa.jp

